自然生命科学研究支援センター
分析計測分野よりお知らせ

共同利用機器　講習会
HPLC-Chip/QTOF 質量分析装置

(アジレントテクノロジー社 G6520型+G4240型)

日時：平成25年10月 10日（木）　13:00～

場所：理学部コラボレーション棟2階　講習室

上記の共同利用機器の使用説明会を開催します。

【装置の概要】
精密質量をベースにした構造解析や蛋白質，ペプチド，メタボライトの解析などが可能な高い分析性能を持ったQ-TOFシステムと，微小サンプルの高分離，高感度分析が可能なチップ方式のナノHPLCシステム（HPLC-Chipキューブ）を組み合わせLC-MS/MSシステムです。
イオン源の交換により，エレクトロスプレー（ESI)での利用も可能です。

【内容】
・装置の概要(今回はESIの使用を中心とした初心者向け講義です）（13:00～13:45）
・共同利用について（13:45～14:00）
・ESI-MS 自己測定利用資格希望者へは、実地講習（14:00～15:30頃）

【講師】
機器管理責任者　多田宏子　准教授，　監守者　塩川つぐみ　技術職員（分析計測分野）

【自己測定資格について】
・ESI-MSは学部4年生（進学予定者）以上とし、学部及び修士学生は1研究室につき2名まで。当日、自己測定利用希望者へ日程アンケートを行ないます。自己測定には本講習会への参加を必須条件としておりますので、自己測定利用をご希望の方は必ずご参加下さい。
・LC/MSについては博士課程（または同等の研究経験を有する者）以上に限らせていただきます。実地講習などについては、フレキシブルに対応致しますので希望者はご連絡下さい。

【申込方法】
下記へ、氏名・所属・身分・連絡先　及び　当日実地講習希望の有無をご連絡下さい。
実地講習は人数多数の場合、別日程に調整させて頂くことがありますがご了承下さい。
（申込締切：10月9日）

【申込問合先】
自然生命科学研究支援センター　分析計測分野
理学部コラボレーション棟204号室（職員室）（内線 8747）
メールアドレス：kikibun@cc.okayama-u.ac.jp　（本件担当）塩川　つぐみ

Department of Instrumental Analysis & Cryogenics

岡山大学自然生命科学研究支援センター分析計測分野ホームページにも、ご案内が載っておりますので、どうぞご覧下さい。
URL: http://kikibun1.kikibun.okayama-u.ac.jp/home.html